

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスはるる

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが抱える課題を楽しく面白く乗り越えられる支援のできる事業所を目指します。 ・親御さんたちが気軽に立ち寄り、子育ての悩みなどが解決できる事業所を目指します。 ・スタッフ全員がやりがいと主体性をもってチームの一員として能力を発揮できる事業所を目指します。 					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち一人一人の見え方を想像し認め合う社会を経験してもらう支援をしていきます。 ・個々のペースで楽しめるプログラムにより関わる人全てが安心できる放課後づくりを目指していきます。 ・こころとからだに働きかける多彩なソーシャルスキルトレーニングで子どもたちの得意を伸ばしていきます。 					
営業時間		10時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○定期適的な心身の把握（毎回体温測定・気分把握） ○構造化を意識した部屋のレイアウト・提示・支援（スケジュール表の掲示、やることリスト、絵を用いて「何をするか」を具体的に提示等） ○基本的生活スキルの獲（SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練） 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上（キッズヨガ、室内サーキット、公園遊び等） ○音楽に合わせて体を動かす遊びや運動（ストップゲーム等） ○感覚の特性への対応（鉛筆の補助具の活用等） 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○時間の認知形成（1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認、時計の学習による個別学習等） ○物質の変化と感覚の認知形成（粘土、スライム遊び等） ○空間把握の認知形成（ブロックやくみくみスロープ、ラキュー等を使った自由遊び等） ○小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の加戸寄りの配慮 ○季節の変化への興味などの完成形成のための外出・行動 ○ルールな絵や絵カードを使って視覚化 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーションの基本的能力の向上（SST、集団遊びでのお友だち同士のやり取りへの支援等） ○言語表出・受容（帰りの会での活動振り返りと気持ちや伝えたいことをプレゼンテーションする、こどもによる絵本の読み聞かせ、俳優による読み聞かせプログラム、等） 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○アタッチメント形成（個別の面談により自尊心を高める・認める等） ○他者との関わり（人間関係）の形成（役割分担のある遊びなどの協同遊び等） ○遊びを通じた社会性の発達（ルールの理解が必要な遊びや集団活動） ○自己の理解と行動の調整（SSTや個別課題としての取り組み等） ○仲間づくりと集団への参加 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○家族（きょうだいを含む）からの相談に対する適切な助言等 ○障がいの特性に配慮した家庭環境の整備への助言 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ○ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ○児童デイサービスや児童会館を併行利用している場合における併行利用先との連携 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○保育園・幼稚園・学校・医療機関・相談支援事業所との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ○事業所内研修・外部研修の派遣等 ○スタッフミーティングによる療育内容の確認や助言、制度の確認等 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ○季節の合わせた活動（節分、クリスマス会、夏の水遊び、冬の雪遊び等） ○外出活動（公共施設の利用、近隣施設見学、買い物支援等） 					